

7 月号
07.07.2025

浜松工業高校図書委員会



図書館だより ビブリオ

* ビブリオbibilio…ギリシャ語で「書物」

図書委員による新刊紹介

夏休みもうすぐですね。図書館にたくさん新しい本が入りました。時間のある時にいろいろ読んでみてください。思わぬいい出会いがあるかもしれません。

ショートケーキ

著者：坂木 司



ケーキと言ったら何を思い浮かべますか？皆さん沢山の種類がありますが、定番といえば「ショートケーキ」という人が多いのではないのでしょうか。

そんなショートケーキを中心に描かれる、日常の優しさと温もりあふれる連作集。

ふわふわのスポンジのような物語が、ぎゅっと詰まっています。(C3 石田真琴)

誰でもできる自転車メンテナンス

著者：竹内 正昭



この本では、スポーツバイクの基本メンテナンスの手順を学ぶことができます。パンク修理から自転車のギヤ交換の方法まで、その掲載内容は多岐にわたります。

文章だけだと分かりにくい手順では、写真を用いて説明されているので、理解しやすいです。スポーツバイクに興味がある人は、読んでみてはいかがでしょうか。

(P3 嶋田和翔)

ヨシタケ シンスケさん ショーケース



ヨイヨワネ うつぶせ編



この本を読んで、弱音を言うことは悪いことじゃないんだと感じました。

素直な言葉に共感し、自分の気持ちにも正直でいたいと思える一冊

(D3 川島優波)

ヨイヨワネ あおむけ編

「今日はムリ。理由はない。でもムリだ。」

そんな“良い弱音”に寄り添うヨシタケシンスケのゆるいスケッチ集。

ゆるい言葉と絵にクスッと笑えて気がラクになる。

あおむけでちょっとサボるのも悪くないなって思える一冊。(Ei3 市川明日菜)



ありが 著者：瀬尾まいこ



瀬尾まいこさんの『ありが』は、ひとりの青年と彼を取り巻く人々との関わりを通して、人間関係の温かさや難しさを描いた物語です。



この作品を読んで、人は良くも悪くも「周りの人の影響を強く受けながら生きている」を改めて感じました。

登場人物たちは、それぞれの不器用さや弱さを持ちながらも、互いに支え合い、変化し、少しずつ成長していきます。

私はこれまで瀬尾さんの作品をいくつか読んできましたが、どの作品にも「人と人とのつながり」の大切さがやさしく描かれていて、読むたびに心があたたかくなります。『ありが』もまた、そんな人間関係の機微を静かに丁寧に描いた一冊です。

(A3 宇留野和奏)

歪曲済アイラービュー

著者：住野よる



底辺YouTuber「こなるん」が生配信で予告した世界滅亡。嘘か本当か分からないまま、不思議なものが見え始めた人々は、最後の行動に出る。

いい子だった女子高生、悪魔な先生、心を傷つけ続ける大学生。

まともじゃいられない彼らの最後の選択とは？

(M3a 濱井泉輝)

いのちの車窓から

著者：星野源



音楽家・俳優として活躍する星野源が、日々の生活や創作の裏側、心の動きを綴ったエッセイ集

日常の中にあるささやかな気づきや喜びが、やさしい言葉で描かれています。読む人の心を静かに照らす一冊です。

(R3 佐々木寛人)



「人体マジ分からん」と思った時に読む本

著者：千田隆夫

体のしくみって難しそう。そう思ったことがある人にぴったりの一冊。

イラストとわかりやすい言葉で、人体の不思議を楽しく学ぶことができます。

普段の生活や運動の中で「なんでこうなるの？」と感じるような疑問も、この本を読めば解決。知っているようで意外と知らない体のことが、笑いながら自然に頭に入ってきます。

(M3b 藤沼亮哉)



「電子回路、マジわからん」と思ったときに読む本

著者：堀桂太郎

この本はタイトルの通り、「電子回路わからん！」と思った時に読む本です。

基礎的なことから専門的な内容までこの一冊で電子回路の論理、素子、作図、ほぼ全てがわかります。

「電子回路を作ってみたい！」

「課題研究で回路設計するけど何もわからない…」

そんなあなたへの一冊です。

(E3 依田鷹仁)



おしえて！

寸感文は何を書けばいいの？



本の内容や要約を書くのではなく、
本を読むことで変化した感情
や自身の内面について
書けばよいのです。

本が主人公ではなく、
本を読んだ者が主人公になる
ように書くということです。

(イ・グオヌ)